

令和6年度 道徳教育 全体計画

学校番号	22	篠ノ井 高等学校	全 課程	普通 科
------	----	----------	------	------

学校教育目標	
1 真理と学問を愛し、高い知性と豊かな教養を身につけた人の育成	
2 進歩と向上を信じ、小成に甘んぜず、絶えず理想をめざす人の育成	
3 精神と身体を鍛え、明朗で積極性のある人の育成	
4 自主と自律を尊び、常に計画性を持ち、節度のある人の育成	
5 勤労と責任を重んじ、堅実にして協調性のある人の育成	
重点目標	
1 いじめ・体罰のない安心・安全な学校づくりの推進	
2 生徒の健康で健全な基本的生活習慣の確立の支援	
3 主体的・対話的で深い学びの実践と進路指導の充実	
4 クラブ活動・生徒会活動の充実	
5 開かれた学校づくり	

道徳教育の重点目標	
1 学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。	
2 自分の考えを伝えたり、他者の考えを聞いて協力して取り組んだりする中で、一人一人の在り方生き方を尊重できるようにする。	
3 校内の仲間との協働や地域でのボランティア活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。	
4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	地理歴史
1年	・学習習慣、生活習慣の定着を図る。 ・職場体験、大学見学等様々な体験をし、職業の社会的意義を理解した上で、自らの生き方・歩み方を学び取る。	・基本的な生活と学習習慣を確立する。 ・職業の社会的意義を意識し、理解する。 ・自身の進路について研究し、人生設計を考える。	・クラスの活動の中で仲間とともに協働、協力することを通して、他者と良好な人間関係を構築する。 ・SNSの正しい利用の仕方を学びながら、人権意識の高揚を図る。	・クラブ活動や生徒会活動を通じて、同学年、他学年と交流、協働する中で、他者理解を深める。	国語	言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。
2年	・教科の学習や体験活動の中で、自己と社会の関わりについて考え、より良い社会の構築に向け、学ぶ意義や自己の役割を考える。	・基本的な生活と学習習慣を確立する。 ・社会の一員としての自覚や社会性の涵養に努める。 ・進路決定と実現に向けて計画を立てる。	・長崎方面修学旅行の事前学習や現地での体験・学びを通して、平和な社会を構築する一員としての資質・能力を身に付ける。 ・地域との結びつきや果たしてきた役割を理解し、社会の一員としての自覚を伸長する。	・クラブ活動や生徒会活動を通じて、同学年、他学年と交流、協働する中で、他者理解を深める。	地理歴史	歴史上のできごとから現代に通じる諸課題について考え、難題と前向きに取り組んだ人物の生き方にふれることで、社会の一員としての好ましい態度を育成する。
3年	・社会の一員としての、10年後、20年後の自分の姿を想像しながら自己理解を深め、進路実現に向けて努力する。	・目標とする進路を実現するための計画を作成・実行する。 ・学習や諸活動を通じて、自立性や社会性を身に付ける。	・校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。	・生徒会活動・クラブ活動の中でリーダーシップを発揮し、活動をよりよくするための資質・能力を身に付ける。 ・社会を構成する一人としての自覚をもち、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。	公民	現代社会の諸問題を学びながら、その問題を自分ごととして受け止め、解決しようとする態度を育む。
					数学	数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。
					理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
					保健体育	スポーツを通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にできる態度を養う。保健の授業の中で、健康な生活とは何かを考えさせ、より良く生きるための態度を育む。
					芸術	感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
					外国語	外国や文化・風習の異なる人々に対する理解を深めながら、英語を通してコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
					家庭	家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。
					情報	SNS使用に係るルール・マナーについて考えることにより、情報社会の中で必要なコミュニケーション能力を育成する。
					総合的な探究の時間	主に地域社会党の課題について考えることを通じて、社会の一員としてより良い社会を構築するための資質・能力、態度を育成する。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	--